

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おさ

作成日: 平成 30 年 9 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	地域の他事業所と合同での会議運営等、先がけた取り組みを活かし、地域の課題や認知症の啓発に積極的に取り組んでいく。	地域に住む独居の高齢者の災害時の避難や、小中学生を含めた地域への認知症啓発活動等、色々な課題について運営推進会議から発信し、地域の高齢者福祉の拠点を目指した取り組みを行っていく。	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み	ベテラン職員と新人職員の介護技術に差があるので、研修会や勉強会を通じて、職員の介護知識や技術の向上に取り組み、職員の意欲や意識の高揚を目指していく。	外部の研修会に、習熟度に合わせて職員を派遣し、知識を習得し、幅広い視野を得る事で意識の高揚を図り、職員の意欲に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。